



重要なお知らせ

静止形不足電圧継電器 (QH-UV1) のお詫びとお願い

拝啓 貴社益々御清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、弊社製品ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、標題の件、2004年から2005年にかけて生産した静止形不足電圧継電器において、運転中に故障し不要動作するものがあることが判明しました。
大変ご迷惑をお掛け致しますが、お客様の配電盤に設置されている不具合対象品を、代替品に交換させて頂きたくお願い申し上げます。
つきましては、不具合内容/対応を下記させて頂きますので、ご高配ならびにご協力の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

—記—

1. 対象機器形式

不足電圧継電器 形式 QH-UV1 (以下、UVRと略称します。)

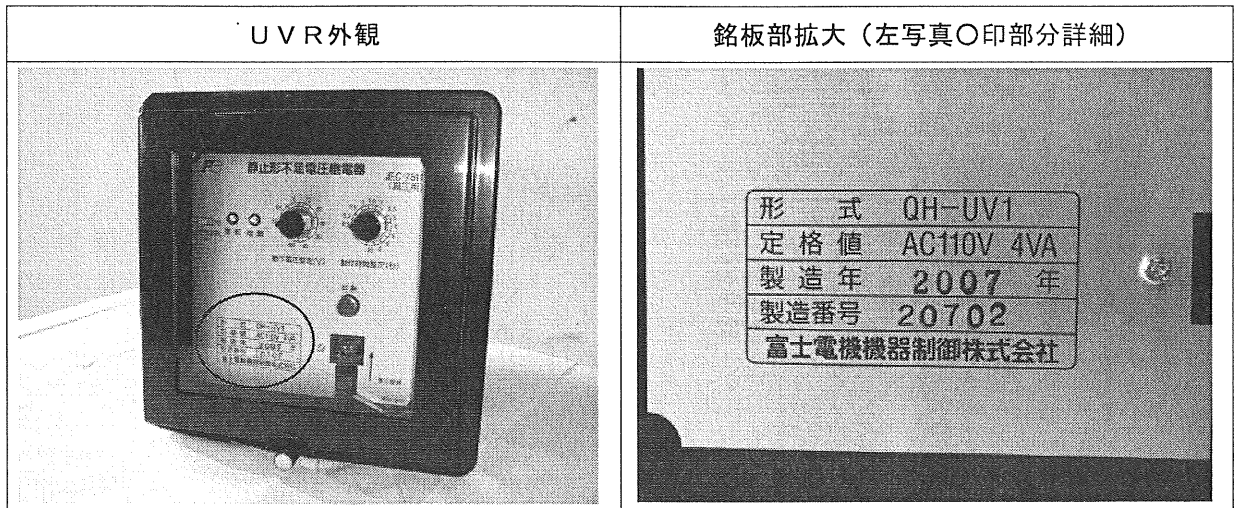
2. 対象ロット

製造番号 19147~19421 (2004年11月~2005年3月生産品) 275台

製造年表示 2004年~2005年

<不具合品確認方法について>

① UVR本体確認；配電盤パネル正面から確認することができます。



② 試験成績書確認；UVR出荷時に試験成績書を添付しております。(配電盤の完成図書などを確認して戴くことで調査できます。)

3. 不具合内容について

3.1 不具合現象

運転中にUVR内部の「トリップ信号用リレー」が不要動作する場合があります。不要動作した場合は回路構成により監視盤に警報表示、または連動する遮断器をトリップさせる可能性があります。

3.2 原因と対策

- (1) UVRの制御電源安定化回路に使用しているツェナーダイオードの故障により、UVR内部の制御電圧が低下します。
- (2) この低下により、UVR内部の「トリップ信号用リレー」が釈放して不要動作に至るものです。
- (3) 本ツェナーダイオードの不具合は、これまでの調査でダイオード製造設備のメンテナンス後の調整不足によるものであり、2004年1月製のロットであることが判明しております。
- (4) 当該ロット以外は、不具合がないことを部品メーカーの管理データで確認しております。また、対策として、管理周期の見直し、及び出荷品の評価試験強化を実施していることを確認しております。

4. お詫びとお願い

大変ご迷惑をおかけ致しますが、不具合対象品の代替品をお送りさせていただきます。なるべく早い機会の交換をお願い申し上げます。

なお、交換作業に際しましては、関係者各位のご協力を得て進めさせて頂きたく、重ねてお願い申し上げます。

5. 工場窓口

富士電機機器制御(株)器具事業部器具生産センター
品質保証部CE課 担当：荒井、西村
TEL 048-547-1150
FAX 048-548-6307

—以上—

富士電機機器制御(株)
器具生産センター
品質保証部 CE課
担当) 荒井 行
FAX 048-548-6307
TEL 048-547-1150

依頼日 年 月 日



回答日 年 月 日



依頼元

	電気管理技術者協会
ご担当	様
FAX	
TEL	

静止形不足電圧継電器 QH-UV1 不具合品連絡表

<本連絡表の取扱いについて>

本表は、別途ご通知させていただいております「QH-UV1不具合」について、貴協会ご担当様が「エンドユーザ様点検で”不具合品(製造番号19147~19421)”発見された場合に、富士電機にご連絡いただくための通知書です。

富士電機は、ご連絡いただいたエンドユーザ様とお打合せし交換作業を進めさせていただきます。

お手数ですが、不具合品の製造番号とエンドユーザ様情報をご記入の上、富士電機担当までご連絡くださるようお願い申し上げます。

不具合品製造番号

エンドユーザ様

住所	〒 ー		
会社名			
事業所名			
部署			
ご担当	様	TEL	

工場窓口から ご依頼元へのご連絡	
---------------------	--